



帯広東ロータリー・クラブ会報

[2013-2014年度]

会長／梶川 融 幹事／高田 進 会報編集 メディア委員長／大塚 正昭

■創立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4 F Tel.(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル Tel.(0155)23-5111

第1393回例会 (2013年8月27日※ 於帯広ワシントンホテル)

- ◎起 立 S A A 益子君
- ◎友情の握手 S A A 益子君
- ◎点 鐘 会 長 梶川君
- ◎開 会 宣 言 S A A 益子君

ロータリーソング

それこそロータリー

◎ゲスト紹介

- R I 2500地区ガバナー
- R I 第6分区ガバナー補佐
- R I 地区副幹事
- R I 地区副幹事



会 長 梶川君

- 葭本 正美 様
- 関口 好文 様
- 鈴木 敏夫 様
- 高橋与志一 様

①創立30周年記念式典の開催—私ども帯広東ロータリークラブは平成26年6月15日に創立30周年を迎え、同日に記念式典を挙げる計画で、伊藤実行委員会委員長を中心に計画を立て、実施に向け準備中です。ガバナーにおかれましては年度末のお忙しい時期かと思いますが、是非、ご出席を頂く事を今からお願いを申し上げます。

②社会奉仕活動 (兼) 30周年記念事業—帯広市の公園整備計画 (新火防線整備計画) に協賛し桜の街路樹造成に協力

③会員増強の強化—前年度目標に再挑戦43名を目指します。
④公益財団十勝ロータリー奨学会の再生—東R C 30周年記念事業の一環として寄付を募っていききたい

⑤オベリベリ「発祥の地」に設置の交通安全啓発看板の改修、補修

以上、今年度の目標が全て達成できる事を願い、ご挨拶と致します。

会長挨拶

梶川会長



本日は、R I 第2500地区ガバナー葭本正美様、第6分区ガバナー補佐関口好文様、地区副幹事鈴木敏夫様、同じく地区副幹事高橋与志一様を、お迎えしての公式訪問例会であります。先ほどは、会長、幹事懇談会、クラブ協議会とご出席を頂き、ご示唆、ご指導を頂き大変ありがとうございました。ガバナーにおかれましては、連日、地区内クラブ公式訪問等でお疲れの事と思いますが、あと少し、当クラブ例会にお付き合いを頂き今年度のR I 会長の考え方、また、地区の考え方等をお話頂ける事かと思っております。

本日は、ガバナー公式訪問例会という事で、今一度、東クラブの今年度の事業計画を会員の皆さんと再確認をしてゆきたいと思っています。

会務報告

高田幹事

①R I 第2500地区大会開催のご案内

日 時 平成25年10月11日 (金)～10月13日 (日)

場 所 釧路市観光国際交流センター

〈大会第1日目〉

・記念親睦ゴルフ大会 8:00～13:30

10月11日

・記念親睦パークゴルフ大会 13:00～15:00

・R I 会長代理・会長・幹事懇談会 16:30～

〈大会第2日目〉

・登録受付 9:00～

10月12日

・本会議 (午前の部) 10:00～12:00

・本会議 (午後の部) 13:30～15:30

・基調講演 15:45～17:15

・大会記念大懇親会 18:00～19:30

〈大会第3日目〉

・登録受付 8:30～

10月13日

・特別記念講演 9:00～10:30

・本会議 10:45～11:45

委員会報告

ニコニコ献金

高田幹事

- 吉本ガバナー クラブ例会出席お礼

出席報告

次週に

- ・ バナー交換



・ 新入会員バッチ装着式

佐藤 清仁 会員

プログラム

理事会

- 【講話】 R I 第2500地区ガバナー 榎本 正美 様



私は釧路北RC入会し、その後、釧路ベイRCのチャーター会員として移籍、現在30年目のロータリアンです。

入会当時は独身で当時のクラブ会員のお世話で結婚式を挙げました。職業は歯科医師で、年齢は60歳、人生の半分をロータリーに係わってきました。今回、第2500地区ガバナーと云う大役を仰せつかり、地区内の各クラブを公式訪問と云う事で伺っております。私のホームクラブは、会員が22名、平均年齢が60~61歳位です。現在10月に行われる地区大会の準備で大変大わらわの状態です。

さて、本年度のR I 会長 ロン・D・バートン会長は「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」テーマにしております。これは私たちロータリアンが今一度、真のロータリアンとして、真の奉仕者として振り返って見て下さいと求めて居ります。一人ひとりの会員が活発に活

動し、貢献し、世の中を良くしている事を認識すれば、皆さん自身もロータリーが意味あるものになると云われています。私自身も、ロータリーが好きで、楽しむ事が好きです。

1月、アメリカ・サンジェゴで行われた国際協議会でガバナー教育を受けましたが、ガバナーエレクト研修には、R I 役員、各地区ガバナーエレクト約2,000名が集う国際色豊かな研修会が開催されました。バートン会長からは、前述の今年度テーマの他、ポリオ撲滅活動の最終章の計画、「未来の夢計画」について説明、協力を求める講演がされました。特にポリオ撲滅については、2013年6月現在アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア等で77件の発生報告がされており、最終局面にきている事が報告されました。只、発生地域は紛争地帯や電気等が無い地帯で有ったりで、1人60セントのワクチンを運ぶために武装兵を雇い冷凍保存して運ぶ危険な環境下で実施されていると報告があり、理解と、協力を求められております。

因みに、ポリオ撲滅はロータリーの他、WHO、ユニセフ、CDC等の組織が取り組んでおり、3年間の発生を見なければ終息宣言が出されるとの事です。

又、2013年国際ロータリー年次大会(スペイン・リスボン)において、マイクロソフト社のビルゲイツ氏から5,000万ドルの寄付の申し出があり、これに世界のロータリアンから2,500万ドル、ロータリー財団より同額の補助を受け最後の段階に臨むと云う事です。

「未来の夢計画」について

ロータリー財団が2017年に創立100周年を迎える事を踏まえ、財団が奉仕の第2世紀に移行するための計画を立てています。財団の使命はロータリアンが、健康状態の改善、教育の支援、貧困の救済を通じ、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事です。そして「世界でよいことをしよう」という新しい標語が出されています。

未来の夢計画の目的は

- ・ 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
- ・ ロータリアンにとって関連性のある世界の優先的ニーズに取り組むことにより、最大の効果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
- ・ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること
- ・ 意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
- ・ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

以上目的のもと、今後活動がされるとの事です。

又、そのための財源として「毎年あなたも100ドルを」と云う事で年次寄付をお願いしていますが、寄付をしてちょっといい気分になりませんか。あなたも世界でよい

ことをするために参加をしましょう。

次に、第2500地区のテーマですが「讚えよう地域を！クラブを！会員(自分も)を！ロータリーの出会いに感謝！」としましたが、出来るだけ明るく、前向きで、楽しく、居心地の良い一年にしようという思いです。地域、自分のクラブ、会員(自分自身)を大好きになりましょう。自分自身を好きにならなければ、他人を思いやり、優しくできません。自分自身を好きになり、大切にすることによって、奉仕活動が出来ると考えます。長所を大切にし、伸ばしましょう。短所を直す事は、大変大きなエネルギーが必要と成りますので追求せず、自分のクラブの長所を伸ばし、ロータリーの素晴らしさ、楽しさを追求しましょう。

又、未来の夢計画では地区で取り組んでいるG S E が V T T (職業研修チーム)に変わり今年度はタイ(プーケット)で歯科診療の奉仕を行います。掛る費用はD D F (地区資金)とW F (財団資金)で賄われます。

会員増強は、2500地区においても1997年には3,346人が2012年には2,188人と1,158人と減少をしています。昨

年度ようやく歯止めが掛ったようですが、会員増強は毎年の課題です。少しでも増やし楽しいクラブを作って頂きたいと思います。

又、会員増強の期間は期限がありません。宜しくお願いを致します。

最後に地区大会ですが、10月11日～13日の日程で行いますが、基調講演には「豊かな人生に、かけがえのないロータリー」として、R I 第3ゾーンロータリーコーディネーター井上暎夫様、記念講演には「野生動物との共生をめざして」として、野生動物獣医師齊藤慶輔様の講演を準備しております。当帯広東クラブの皆さんにも多数ご出席を頂く事をお願いしまして講和を終わります。御清聴ありがとうございます。

◎閉会宣言

S A A 益子君

次週プログラム予定

9月3日(火)「会員卓話」

プログラム委員会